

海況速報

昭和63年度 第6号 (No.6)

平成1年3月6日

北海道立水産試験場

冬季の海況

[日本海海域 (南部: 2月上旬、北部: 2月下旬)]

道北沿岸域は表層で一部3℃台もみられますが、大部分は4~5℃台を示していました。道央~道南沿岸域の表層~下層は6~7℃台、津軽海峡西口沖では8~9℃台でした。

全般的に例年より1℃位高めと考えられます。

[道南太平洋海域 (3月上旬)]

特徴として、津軽海峡東口沖に表層で4~5℃、中層で6℃台の小さな暖水塊 (津軽暖流) がみられます。

一方、日高沖合~胆振沖へ向けて親潮系の冷水 (表・中層: 0℃台、100m層: 1℃台) が舌状に張り出しています。

全般的に昨年よりかなり低めとなっています。

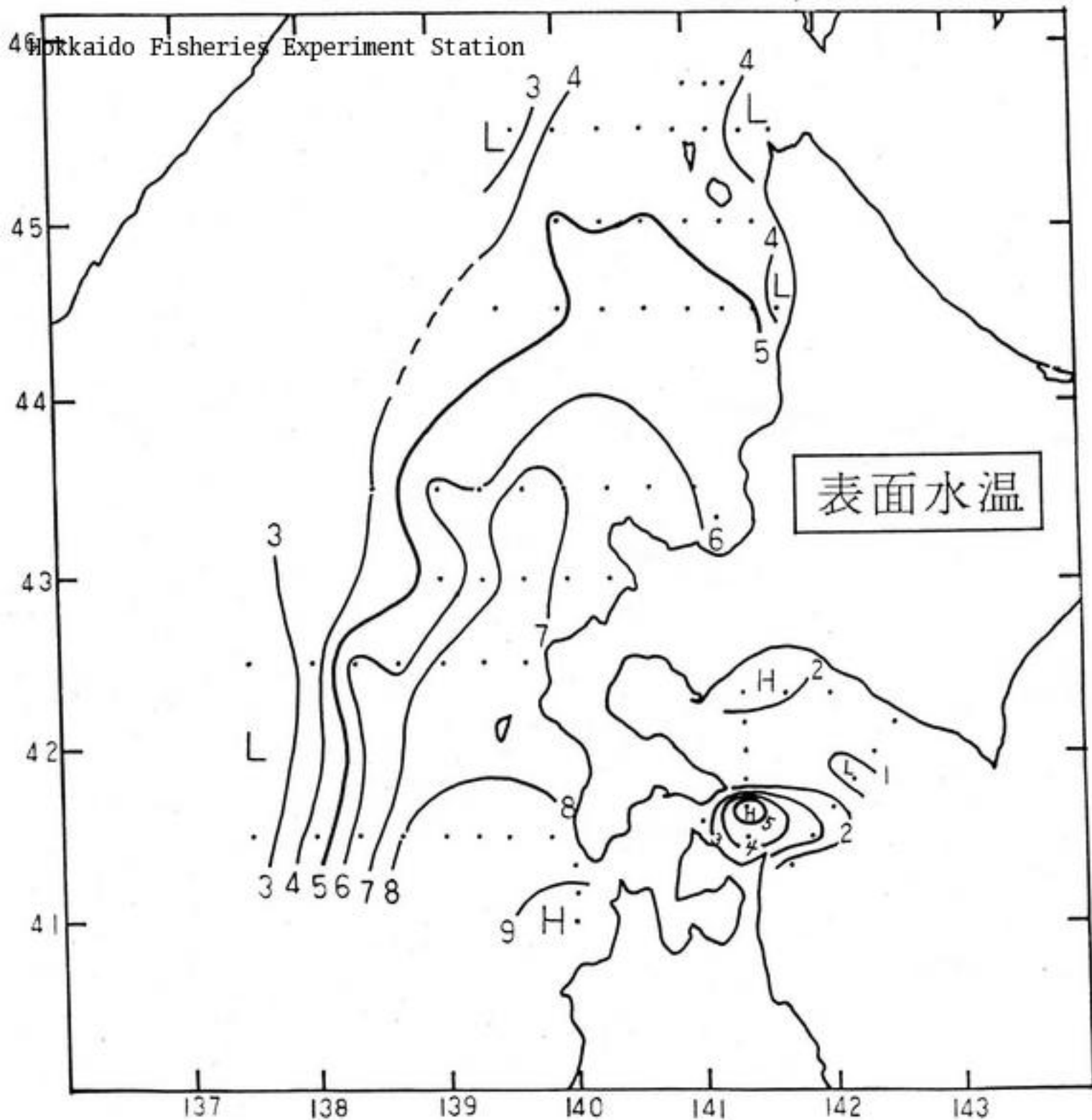
なお、今年は暖冬となっていますが、余市の沿岸水温からみますと、ほぼ平年並に推移しており、その影響は現われていません。

資料出所

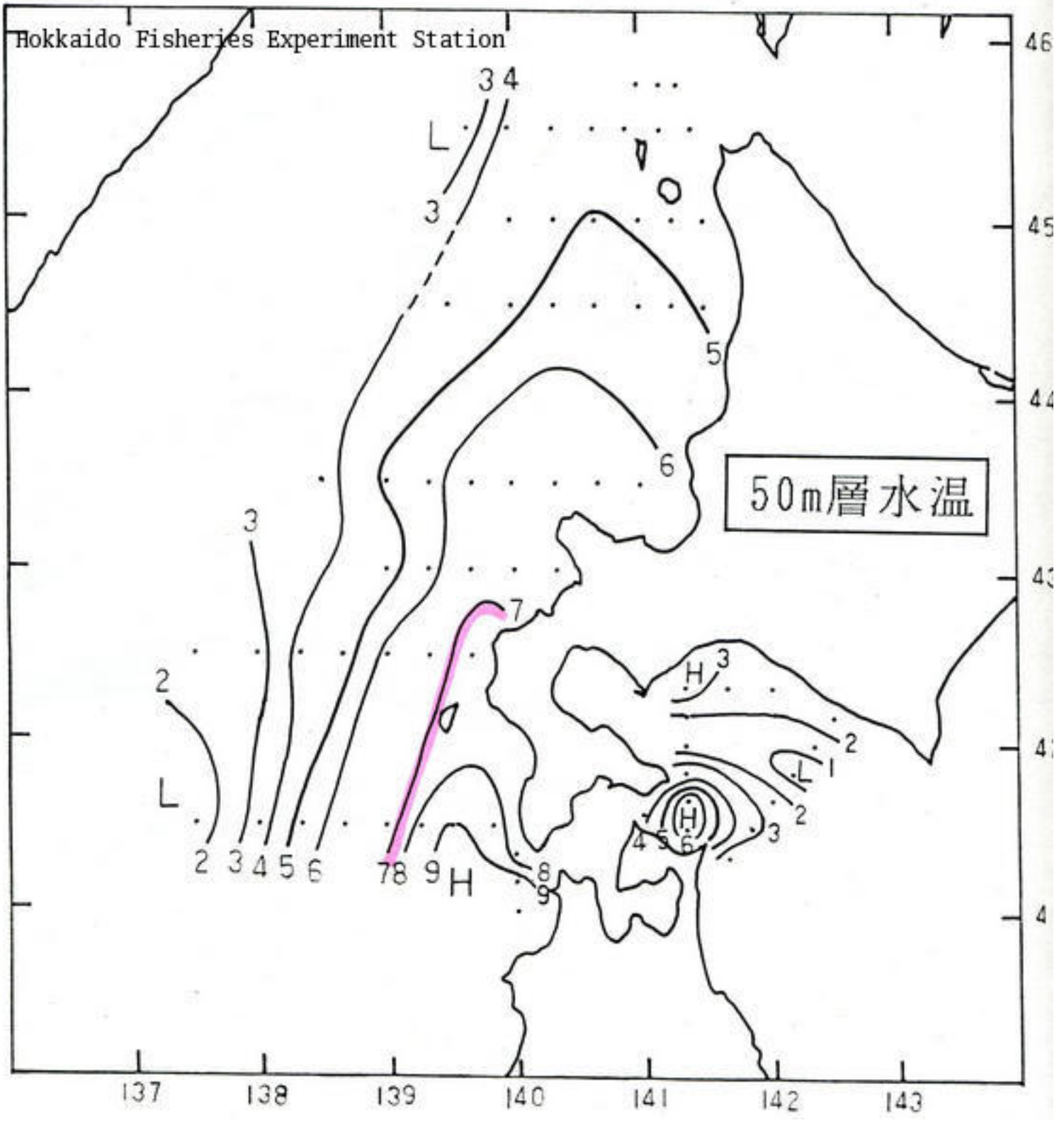
稚内水試 (北洋丸)	道北日本海域	2. 20-22
中央水試 (おやしお丸)	道央~道南日本海域	2. 6-9
函館水試 (金星丸)	道南太平洋海域	3. 1-2

なお、道東太平洋海域の観測は、新しく建造された北辰丸の試運転や機器類のテストの為遅れますので今回は省きました。

Hokkaido Fisheries Experiment Station



Hokkaido Fisheries Experiment Station



50m層水温

137 138 139 140 141 142 143

46
45
44
43
42
41
40

